

2025年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(夏期・一般選抜) 問題

専門科目 心理学 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

受験記号番号	
--------	--

成	
績	

2025年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(夏期・一般選抜) 問題

専門科目 (心理学 専攻分野)

問題Iから問題IIIの3問すべてに解答すること。

問題I 以下の5課題のうちから2題を選び論述しなさい。解答は次ページ以降の所定欄にて行うこと。

1. 心理学という学問の特徴を、哲学・脳科学と比較しながら論じなさい。

2. 「人生への満足度」や「幸せ」といった漠然とした質問に対する回答を求める場合に留意すべき点について述べよ。また、質問紙上どのような工夫をすると、これらの点がクリアできると考えられるか。具体的な研究方法を立案し、生じると予想される問題とその対処法について具体的に論じなさい。

3. 恒常法を用いて光や音の検出閾・弁別閾を測定する際、課題の設定によっては反応バイアスが生じる。この反応バイアスについて説明するとともに、反応バイアスを低減するためにどのような課題設定が考えられるかについて述べなさい。

4. 心理学における観察法について、①どのような種類があるのか、②それぞれの特徴、③観察を実施するさいの注意点、をできるだけ具体的に説明しなさい。

5. 横断的調査と縦断的調査とがそれぞれどのような方法かを説明しなさい。また、縦断的調査を行うことのメリットとデメリットについて説明しなさい。

問題Ⅱ 以下の5つの用語から3つを選んで解説しなさい。解答は所定欄にて行うこと。

1. fundamental emotions

2. Tulving, E.

3. Stevens' power law

4. bystander effect

5. rational choice theory

問題Ⅱの1個目の解答欄 選択した用語番号 ()

問題Ⅱの2個目の解答欄 選択した用語番号 ()

問題Ⅲ 以下の英文を和訳しなさい。解答は次ページの所定欄にて行うこと。

著作権上の問題があるため表示しない

出典 Onuma, T. & Sakai, N. (2018). Fabric softener fragrances modulate the impression toward female faces and frontal brain activity. *Japanese Psychological Research*, 60, 276-287.

